

大学院ニュースレター

久留米大学大学院医学研究科

第76号 / 2015年9月16日発行

編集 / 医学研究科長

『基礎研究の成果発表における英文論文執筆の重要性』

皮膚細胞生物学研究所 所長
教授 橋本 隆

大学院に入学する大学院生の主な目的は基礎研究を集中的に進めることと思います。特に、臨床講座に籍を置く医師にとっては、大学院博士課程の4年間は、一生の間で、基礎研究を進めるための十分な時間を与えられ、医学のアカデミックな側面に深く触れることのできる、短くも重要な時間になると思います。

もちろん大学院では、医学博士の学位を取得するために、一定の基礎研究を遂行し、意義のあるデータを出すことを求められます。そのためには、まず、担当教授および **supervisors** の先生から多くのご指導を頂き、さらに多くの文献を渉猟・読破し、その基礎研究の意義を理解することが必須です。その後、実験プロトコルの作成と実験の実施に多くの時間を要し、時には睡眠時間を3時間ほどしか取れないような状況で実験を進めることが必要となります。

しかし、この大変な基礎研究の遂行と同様に重要で、また実験に費やす時間とほぼ同じ時間かかるものが、英文論文の執筆、投稿、そして **accept** されるまでの **editor** とのやりとりなどの仕事です。

完璧な英文論文を作成するためには、今まで渉猟したすべての文献の内容、実験の手技・結果を頭に入れた上で、その結果から導かれる結論とその結論が持つ医学的意義の考察を行う必要があります。この作業には、渾身の集

中力と最大限の努力を必要とします。さらに、良いジャーナルに投稿するには、その結果をはっきり示すことのできる明瞭な図（但し改ざんしたり盗用したりすると研究者としてキャリアを失います）と、すべての査読者を納得させる完璧な英語の文章を書くことが必要で、このことも大変な努力を要します。しかし、この論文執筆、投稿の努力なしでは、どんなに長時間の辛い実験を行って、素晴らしい結果を得たとしても、その意義を世界の研究者に認めもらうことは出来ません。

逆に言えば、この論文執筆の集中力により、その基礎研究の結果の持つ意義を深く考察し、医学の進歩における有用性を本当に理解できれば、一件何気ない結果、あるいは間違いではないかと思われた不思議な結果が、実は、医学の発展のブレイクスルーにつながるような成果であり、エポックメイキングな論文が作成でき、それこそ、**Nature**、**Cell**、**Science** に掲載されることもあり得ると思います。

是非、そのような素晴らしい英文論文執筆を目指して、大学院の諸先生には、大学院の期間の半分は英文論文の執筆に当てるようなスケジュールで研究を進めて頂き、論文執筆にあたっては、渾身の集中力で、ひとつの間違いのないような、世界の研究者が圧倒されるような英文論文を作成して頂き、多くの素晴らしい基礎研究の成果を久留米大学大学院から

発信して下さい。

最後に、平成26年度に、久留米大学皮膚細胞生物学研究所・皮膚科学講座で施行した研究、および他施設と行った共同研究の英文論文で、私の名前が coauthor (かなりの論文では、corresponding author として載っている、全86論文のリストとインパクト・ファクターを示します(表1)。全体として皮膚科関係のジャーナルが多くて、満足できる成果とは思っておりませんが、数だけはかなり多くの論文を accept までもっていったと自負しております。



(表1)平成26年度 皮膚細胞生物学研究所・皮膚科学講座 英文業績

Journal	H26年度掲載数	最新のImpact Factor	Impact Factor 合計
Nat Immunol	1	24.973	24.973
J Invest Dermatol	6	6.372	38.232
J Am Acad Dermatol	3	5.004	15.012
JAMA Dermatol	1	4.306	4.306
Acta Derm Venereol	10	4.244	42.440
Stem Cells Dev	1	4.202	4.202
Exp Dermatol	6	4.115	24.690
Br J Dermatol	19	4.100	77.900
J Dermatol Sci	2	3.335	6.670
J Eur Acad Dermatol Venereol	3	3.105	9.315
Clin Chim Acta	1	2.764	2.764
J Dermatol	16	2.354	37.664
Eur J Dermatol	8	1.953	15.624
Dermatol Ther	1	1.478	1.478
Ann Plast Surg	1	1.458	1.458
Am J Dermatopathol	1	1.426	1.426
Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol	1	1.265	1.265
Int J Dermatol	3	1.227	3.681
Pediat Int	1	0.731	0.731
J Oral Maxillofac Surg Med Pathol	1	none	-
計	86		313.831

《事務通信》

◆修士・博士課程の皆様へ◆

平成27年度 大学院セミナーシリーズ (特別講義) カリキュラムのお知らせ

担当講座	講義日時	会場	講演者	講義テーマ
病理学	11月6日(金) 18:00~19:30	基礎1号館 2階会議室	福嶋 敬宜 先生 (自治医科大学医学部 病理学講座・病理診断部・教授)	臓器病理の最近の知見
神経精神医学	11月13日(金) 17:00~18:30	臨床研究棟2階 共同カンファ ランスルーム	中村 純 先生 (北九州古賀病院・院長)	ストレスチェック制度とうつ病への介入
内科学 (消化器内科部門)	11月20日(金) 18:00~19:00	基礎1号館 2階会議室	近藤 英作 先生 (新潟大学大学院医学総合研究科 分子細胞病理学分野・教授)	機能性ペプチドによる がん細胞の増殖制御 ~失われた癌抑制遺伝子機能 を回復するペプチド~
免疫学	11月24日(火) 16:00~17:30	教育1号館5階 1501教室	Mino-Kenudson, Mari 先生 (Harvard Medical School・ Department of Pathology)	未定
糖尿病性血管合併症病態・治療学	12月3日(木) 17:00~18:30	教育1号館5階 1501教室	太田 博明 先生 (国際医療福祉大学 臨床医学研究センター・教授)	女性の健康長寿に不可欠な運動器の健康
看護学科	12月4日(金) 18:00~19:30	看護学科A棟 4階講義室4	荒木 登茂子 先生 (九州大学大学院医学研究院 心身医学・特別講師)	医療に関連したリスク コミュニケーション

日時・場所等に変更がある場合には、大学院医学研究科ホームページでお知らせ致します。
また、当該科目履修者は5回以上のセミナー出席およびレポートの提出をお願い致します。
レポートについては、各セミナー終了後1週間以内に、医学部事務部教務課までご提出下さい。

研究題目及び学位論文提出予定の確認調査実施について

修士課程2学年、博士課程4学年を対象に、研究題目及び学位論文提出予定の確認調査を実施しております。調査書類に必要事項を記入の上、10月20日(火)までに、必ず医学部事務部教務課までご返送下さい。併せて学位論文の申請・審査手続通知についてもご確認下さい。

(学位論文のお問い合わせ先：医学部事務部庶務課担当：青木 内線 3014)

大学院医学研究科学生研究発表会の開催について

本年度から新たな取組みとして、博士課程3学年を対象に大学院医学研究科学生研究発表会を開催致します。日程は12月14日、15日の2日間です。参加希望の方は、9月30日(水)までエントリーを受付けております。発表会当日は、大学院生の研究発表に加え、人気講師による英語論文書き方ワークショップも開催予定です。ワークショップはどなたでもご参加いただけます。たくさんのご参加をお待ちしております。

(本件に関するお問い合わせ先：医学部事務部庶務課担当：青木 内線 3014)

未提出の書類はありませんか？

博士課程2学年・3学年・・・論文基礎(応用)研究実習実施計画書

博士課程2～4学年・・・研究計画書

修士課程2学年・博士課程2学年～4学年・・・現住所調査票

※未提出の方は必ず医学部事務部教務課までご提出下さい。



◆博士課程の皆様へ◆

平成27年度博士課程共通科目後期講義計画 及びレポート提出について

共通科目を履修された方には既に通知しておりますが、今一度講義計画及びレポートの提出期限についてご確認の上、所定の期日までにご提出下さい。なお、講義の変更等がある場合には、大学院ホームページ学生掲示板にてお知らせ致しますので、そちらもご覧いただくようお願い致します。

●講義計画(後期日程)&レポート提出

実施時期	科目名	科目担当責任者	場所	講義日程/レポート
後期	科学的根拠に基づく医療(EBM)	鳥村 拓司 教授 (内科学[消化器])	レポート 提出を課す	レポート：EBMの功罪について A4 1～2枚(別途指示書あり) 提出期限：2月5日(金)17時 教務課窓口へ提出
後期	臨床研究主任研究者養成ユニット	山田 亮 教授 (先端癌治療研究センター[がんワクチン])	教育1号館 5階1501教室	時間割：水曜6限 18:00～19:30 講義日程：9/16・30 山田 10/7 神田、14 荒谷、21 古賀、 28・11/4 大内田、11 柳川、 18 大内田、25 上野、12/2 田中、 16 荒戸(6・7限) レポート：第1回講義時に指示 提出期限：12月31日(木)
後期	知的財産権論	井上 薫 教授 (学長直属)	教育1号館 5階1501教室	時間割：火曜5限 16:00～17:30 講義日程：9/15・29、10/6・13・20・27、 11/10・17・24、12/1・8・15、1/5 レポート：講義時に指示

実施時期	科目名	科目担当責任者	場所	講義日程/レポート
後期	トランス レーショナル リサーチ実習	山田 亮 教授 (先端癌治療研究 センター[がんワ クチン])	教育1号館 5階1501教室	時間割：月曜6限 18:00~19:30 講義日程：10月5日 レポート：講義時に指示

平成28年度入学試験 要項決定!!

平成28年度大学院医学研究科入学試験要項が、下記の通り決定しましたのでお知らせ致します。

【試験日程】

修士・博士ともに同一

*前期試験

出願受付期間：平成27年9月14日（月）～平成27年9月25日（金）必着

試験期日：平成27年10月20日（火）

合格発表：平成27年11月13日（金）午前10時

*後期試験

出願受付期間：平成28年1月18日（月）～平成28年1月29日（金）必着

試験期日：平成28年2月16日（火）

合格発表：平成28年3月11日（金）午前10時

※他に出願資格審査申請受付期間を設定しているのをご注意下さい。

【試験内容】

*修士課程

《医科学専攻 基礎医学群・分子生命科学群・社会医学群》

《看護学専攻 修士論文コース・専門職養成コース》

英語・小論文・面接

《医科学専攻 バイオ統計学群》

英語・面接

*博士課程

英語・面接

出願資格審査、出願方法等詳細につきましては、平成28年度各課程募集要項もしくは本学大学院医学研究科ホームページにてご確認ください。科目等履修生も同時募集中です。

そちらも詳細は募集要項、ホームページをご覧ください。

※看護学専攻は「届出設置書類提出中」です。予定であり、変更も有り得ます。



編集後記

今月からいよいよ平成28年度学生募集が本格的にスタートしました。本学大学院教育を多くの方々に周知・ご理解いただき、より多くの入学希望者に恵まれるよう努めて参りたいと思います。

初秋となり少しずつ秋の気配が感じられるようになりました。気温の変化にご注意いただき、お身体ご自愛下さいませよう、お祈り申し上げます。(龍)